

2026 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社ハウスフリーダム
(コード：8996 東証スタンダード・福証)
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 小 島 賢 二
問合せ先 取締役社長室長兼経理財務部長 河 辺 豊
(T E L : 072-336-0503)

業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 2 月 9 日に公表いたしました 2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,200	百万円 270	百万円 180	百万円 105	円 銭 27.39
今回修正予想(B)	7,900	550	450	310	80.87
増減額(B-A)	700	280	270	205	
増減率(%)	9.7	103.7	150.0	195.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 12 月期第 2 四半期)	6,867	173	99	55	14.36

修正の理由

当第 2 四半期（中間期）の連結業績につきましては、当社グループの基幹事業である不動産仲介事業が概ね当初予想通りに推移いたしました。一方で、不動産分譲事業において大阪、福岡、沖縄の各エリアにおける販売が当初予想を上回って推移したほか、不動産賃貸事業における収益不動産の販売件数も当初予想から増加いたしました。

これらの結果、売上高は当初予想を上回る見込みとなったほか、利益面につきましても、物件販売の進捗に伴う粗利益の増加等が寄与し、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は、いずれも当初予想を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、当中間期において各段階利益が当初予想を上回る見込みとなったものの、中東情勢の緊迫化等を背景とした資材価格の高騰や供給遅延への懸念など、今後の不動産市況を取り巻く環境の不透明感が増していることから、2026 年 2 月 9 日公表数値から現時点で修正はございません。

※上記に記載しました予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素によって実際の業績とは異なる可能性があります。

以上